

# 日本ボウリング機構

JAPAN BOWLING ORGANIZATION



# 「No. 1国民スポーツ＝ボウリング」の 確立を目指して

我が国におけるボウリングの普及・振興を強力に推進し、「No. 1国民スポーツ＝ボウリング」を確立することを目的として、日本ボウリング機構を設立することを、ここに宣言します。

日本のスポーツ界は、2020東京オリンピック・パラリンピックを控えた今、大きな発展と変革の時を迎えています。スポーツは「する」だけでなく、「見る」「支える」という関わり方においても拡大し、日常生活により深く根ざしたものとなりつつあります。

現代社会には多種多様なスポーツが存在しますが、中でもボウリングは、年齢や性別はもちろん、個人のあらゆる個性・志向性に合った取り組み方ができる、稀有な存在です。その楽しさ・難しさを誰もが共通で味わうことができ、故に人と人をつなぐ接点となります。

コミュニケーションを促し、健康の維持増進、青少年の教育に寄与できるボウリングの価値を広げることを使命とし、国内ボウリング8団体は日本ボウリング機構の名のもとに結集いたします。

# 参画団体 —国内ボウリング8団体が結束—



公益財団法人全日本ボウリング協会



公益社団法人日本ボウリング場協会



公益社団法人日本プロボウリング協会



一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会



日本ボウラーズ連盟



全国実業団ボウリング連盟



ジャパンレディーズボウリングクラブ



日本ボウリング商工会

# ボウリング発展のビジョン

## No.1国民スポーツ

参加人口2000万人の達成

### ダイバーシティ スポーツ

- 関わり方、人物像、プレイヤーレベルの多様性を受け入れる

### イメージアップ

- 多様性に応じたボウリングの魅力を開発

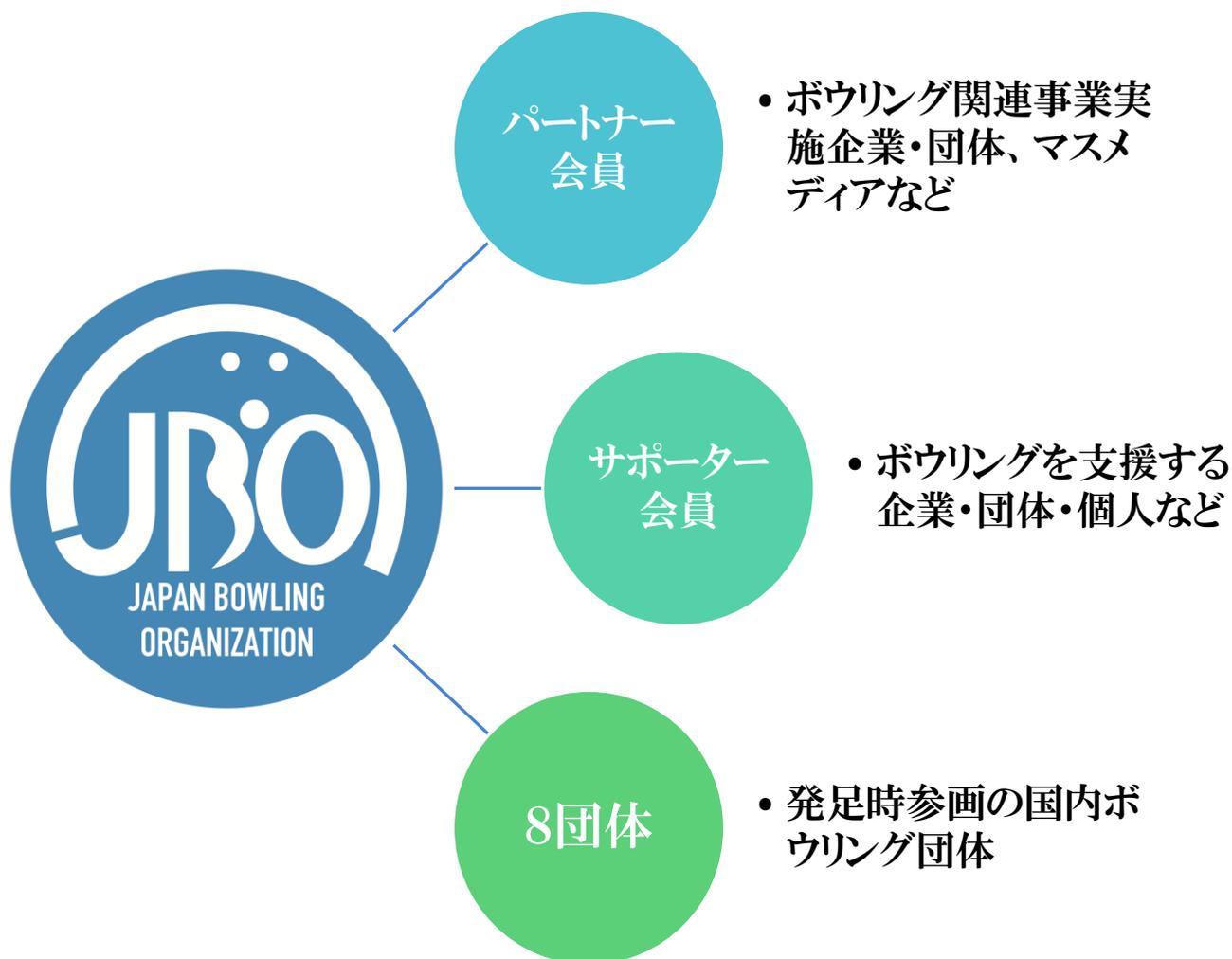
### 夢の舞台へ

- アスリートの目標、ファン・サポーターの注目を集める舞台の実現

# アクションプラン

- \* **オリンピック・パラリンピック種目化へ**
  - \* 2020東京開催時に、日本のボウリング界が一体となってアクションを起こす
- \* **国内統一ルール制定**
  - \* 国際ルールをベースとして国内ルールを統一する
  - \* 国内ボウラーの海外進出促進につなげる
- \* **新トーナメントの創設**
  - \* プロアマ不問「真の日本一を決める大会」を開催
- \* **NPO法人化**

# パートナー・サポーターの拡大



# 役員・組織

共同代表	北川 薫 (公益財団法人全日本ボウリング協会 会長)
	中里則彦 (公益社団法人日本ボウリング場協会 会長)
	谷口 健 (公益社団法人日本プロボウリング協会 会長)
相談役	白石 雅俊
筆頭理事	(日本ボウラーズ連盟 理事長)
専務理事	齋藤良太郎 (公益財団法人全日本ボウリング協会 専務理事)
理事	参画8団体、マスメディアより選出
監事	若干名
運営委員会	参画8団体より選出